様式第14号(第3条関係)

(表面)

収入申告書

年　　月　　日

　　　健康福祉センター所長　様

氏名

　私の世帯の総収入は、下記のとおり相違ありません。

　1　働いて得た収入

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 働いている者の名前 | 仕事の内容勤め先(会社名)等 | 区分 | 当月分(見込額) | 前月分 | 合計 |
| 　 | 　 | 収入 | 　 | 　 | 　 |
| 必要経費① | 　 | 　 | 　 |
| 就労日数 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 収入 | 　 | 　 | 　 |
| 必要経費② | 　 | 　 | 　 |
| 就労日数 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 収入 | 　 | 　 | 　 |
| 必要経費③ | 　 | 　 | 　 |
| 就労日数 | 　 | 　 | 　 |
| 必要経費(前月分)の主な内容 | ① |
| ② |
| ③ |

　2　恩給・年金等による収入(受けているものを○で囲んでください。)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 有・無 | 国民年金・厚生年金・恩給・児童手当児童扶養手当・特別児童扶養手当・雇用保険傷病手当金・その他(　　　　　　　　　　) | 収入額 | 月額　　　　　　　　円年額　　　　　　　　円 |

　3　仕送りによる収入(前年分の合計を記入してください。)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 有　　・　　無 | 　 | 内容 | 仕送りした者の氏名 |
| 仕送りによる収入 | 円 | 　 |
| 現物による収入 | 米・野菜・魚介(もらったものを○で囲んでください。) | 　 |

(裏面)

　4　その他の収入(前年分の合計を記入してください。)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 有　　・　　無 | 　 | 内容 | 収入 |
| 生命保険等の給付金 | 　 | 円 |
| 財産収入(土地・家屋の賃貸料等) | 　 | 円 |
| その他 | 　 | 円 |

　5　その他将来において見込みのある収入(上記1～4に記入したものを除く。)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 有　　・　　無 | 内容 | 収入見込額 |
| 　 | 円 |

　6　働いて得た収入がない者

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 | 働いて得た収入がない理由 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 |

　(記入上の注意)

　　(1)　この申告書は、支援給付を受けようとする者が記入してください。

　　(2)　「1　働いて得た収入」については、給与明細書、源泉徴収票、課税証明書等、前年分の収入総額がわかるものを添付できるときは、前年分の総収入のみを収入の合計欄に記入してください。月ごとの記入は不要です。

　　(3)　「1　働いて得た収入」は、給与、日雇、内職、農業、事業等による収入の種類ごとに記入してください。

　　(4)　農業収入については、前年分の総収入のみを収入の合計欄に記入してください。

　　(5)　必要経費の欄には収入を得るために必要な交通費、材料代、仕入代、社会保険料等の経費の総額を記入してください。

　　(6)　2～5の収入については、その有無を○で囲んでください。有を○で囲んだ収入については、その右欄にも記入してください。

　　(7)　書ききれない場合は、余白に記入するかまたは別紙に記入のうえ添付してください。

　　(8)　不実の申告をして不正に支援給付を受けた場合、中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律第14条第4項においてその例によるものとされた生活保護法第85条または刑法の規定によって処罰されることがあります。